

## 2023年7月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年3月14日

上場会社名 株式会社 プラス 上場取引所 東 名  
 コード番号 2424 URL <https://www.brass.ne.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 河合 達明  
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 河合 智行 TEL 052-446-5338  
 四半期報告書提出予定日 2023年3月14日 配当支払開始予定日 未定  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2023年7月期第2四半期の連結業績（2022年8月1日～2023年1月31日）

## (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年7月期第2四半期	6,688	—	900	—	914	—	638	—
2022年7月期第2四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 2023年7月期第2四半期 636百万円 (-%) 2022年7月期第2四半期 -百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年7月期第2四半期	117.55	—
2022年7月期第2四半期	—	—

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。  
 2. 2023年7月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、2022年7月期第2四半期の数値及び対前年同四半期増減率については記載しておりません。

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年7月期第2四半期	11,406	3,543	31.1
2022年7月期	—	—	—

(参考) 自己資本 2023年7月期第2四半期 3,543百万円 2022年7月期 -百万円

(注) 2023年7月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、2022年7月期の数値については記載しておりません。

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年7月期	—	0.00	—	4.00	4.00
2023年7月期	—	0.00	—	—	—
2023年7月期（予想）	—	—	—	—	—

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無  
 2. 2023年7月期の期末配当金につきましては、現時点では未定としております。

3. 2023年7月期の連結業績予想（2022年8月1日～2023年7月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,231	—	1,115	—	1,135	—	735	—	135.34

- （注） 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無  
 2. 2023年7月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、対前期増減率及び対前年同四半期増減率については記載しておりません。

※ 注記事項

- （1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
 新規 一社（社名）一、除外 一社（社名）一

- （2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

- （3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無  
 ② ①以外の会計方針の変更：無  
 ③ 会計上の見積りの変更：無  
 ④ 修正再表示：無

- （4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年7月期2Q	5,709,300株	2022年7月期	5,709,300株
② 期末自己株式数	2023年7月期2Q	274,639株	2022年7月期	274,639株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年7月期2Q	5,434,661株	2022年7月期2Q	5,649,100株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法について）

決算補足説明資料は、TDnetで同日開示しております。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(追加情報) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルスとの共存が進み、経済活動が緩やかに持ち直す動きが見られた一方で、急激な円安による為替相場の変動やロシア・ウクライナ情勢に起因する資源・エネルギーコスト等の高騰など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような環境の中、当社グループは商品価値の向上や内製化の推進により業績は好調に推移しました。挙式・披露宴の実施率につきましては、新型コロナウイルスに起因する日程変更やキャンセルはほぼ発生することなく、当第2四半期連結累計期間における挙式・披露宴実施組数は1,638組（前年同期比25.3%増）となりました。婚礼単価に関しましても緩やかに上昇を続け、当第2四半期連結累計期間は3,972千円（前年同期比5%増）となりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は6,688,029千円、営業利益900,199千円、経常利益914,578千円、親会社株主に帰属する四半期純利益638,859千円となりました。

なお、当社グループの売上高の99%以上が当社単体の売上高により構成されており、当社単体に関する説明を記載しています。また、当社グループはウエディング事業の単一セグメントであり、セグメントごとの記載をしておりません。

## (2) 財政状態に関する説明

## ①資産、負債および純資産の状況

## (資産)

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、11,406,373千円となりました。その主な内訳は、現金及び預金が2,367,878千円、建物が5,581,571千円、土地が1,026,206千円であります。

## (負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、7,862,464千円となりました。その主な内訳は、長期借入金が2,390,315千円、1年内返済予定の長期借入金が2,091,612千円、契約負債が998,224千円、未払金が474,412千円あります。

## (純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、3,543,908千円となりました。その主な内訳は、利益剰余金が2,663,374千円、資本剰余金が1,009,817千円、資本金が100,000千円あります。

## ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は2,327,604千円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において営業活動の結果得られた資金は、722,297千円となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益を913,505千円及び減価償却費を361,044千円計上した一方、仕入債務の減少額を119,514千円及び法人税等の支払額を285,924千円計上したことによるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において投資活動の結果使用した資金は、212,806千円となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出214,902千円によるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において財務活動の結果使用した資金は、748,640千円となりました。これは主に、長期借入れによる収入100,000千円により資金が増加した一方、長期借入金の返済による支出779,589千円及び社債の償還による支出48,000千円等によるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年7月期の通期業績予想につきましては、2022年9月13日に公表いたしました業績予想を変更しておりません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

当第2四半期連結会計期間 (2023年1月31日)	
<b>資産の部</b>	
流動資産	
現金及び預金	2,367,878
売掛金	36,959
商品	79,887
仕掛品	8,299
貯蔵品	58,157
その他	255,613
貸倒引当金	△3,897
流動資産合計	2,802,898
固定資産	
有形固定資産	
建物	11,333,720
減価償却累計額及び減損損失累計額	△5,752,148
建物(純額)	5,581,571
構築物	1,040,153
減価償却累計額及び減損損失累計額	△684,628
構築物(純額)	355,525
機械及び装置	4,918
減価償却累計額及び減損損失累計額	△1,930
機械及び装置(純額)	2,988
車両運搬具	26,183
減価償却累計額及び減損損失累計額	△21,264
車両運搬具(純額)	4,918
工具、器具及び備品	1,732,639
減価償却累計額及び減損損失累計額	△1,471,257
工具、器具及び備品(純額)	261,382
土地	1,026,206
建設仮勘定	74,464
有形固定資産合計	7,307,056
無形固定資産	
ソフトウェア	66,512
その他	5,598
無形固定資産合計	72,111
投資その他の資産	
差入保証金	518,945
長期前払費用	102,053
繰延税金資産	601,464
その他	1,843
投資その他の資産合計	1,224,306
固定資産合計	8,603,474
資産合計	11,406,373

(単位：千円)

当第2四半期連結会計期間  
(2023年1月31日)

負債の部	
流動負債	
買掛金	203,722
1年内償還予定の社債	96,000
1年内返済予定の長期借入金	2,091,612
未払金	474,412
未払費用	103,363
未払法人税等	275,541
未払消費税等	139,205
契約負債	998,224
その他	55,010
流動負債合計	4,437,093
固定負債	
社債	60,000
長期借入金	2,390,315
長期未払金	310,215
退職給付に係る負債	141,610
資産除去債務	408,230
その他	115,000
固定負債合計	3,425,371
負債合計	7,862,464
純資産の部	
株主資本	
資本金	100,000
資本剰余金	1,009,817
利益剰余金	2,663,374
自己株式	△229,676
株主資本合計	3,543,514
その他の包括利益累計額	
為替換算調整勘定	394
その他の包括利益累計額合計	394
純資産合計	3,543,908
負債純資産合計	11,406,373

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年8月1日 至 2023年1月31日)
売上高	6,688,029
売上原価	2,146,598
売上総利益	4,541,430
販売費及び一般管理費	3,641,231
営業利益	900,199
営業外収益	
受取利息	13
受取賃貸料	21,221
その他	4,785
営業外収益合計	26,020
営業外費用	
支払利息	11,506
その他	135
営業外費用合計	11,641
経常利益	914,578
特別利益	
負ののれん発生益	1,619
特別利益合計	1,619
特別損失	
固定資産売却損	2
固定資産除却損	2,689
特別損失合計	2,692
税金等調整前四半期純利益	913,505
法人税、住民税及び事業税	275,543
法人税等調整額	△897
法人税等合計	274,646
四半期純利益	638,859
非支配株主に帰属する四半期純利益	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	638,859

（四半期連結包括利益計算書）  
（第2四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	当第2四半期連結累計期間 （自 2022年8月1日 至 2023年1月31日）
四半期純利益	638,859
その他の包括利益	
為替換算調整勘定	△2,197
その他の包括利益合計	△2,197
四半期包括利益	636,661
（内訳）	
親会社株主に係る四半期包括利益	636,661
非支配株主に係る四半期包括利益	—



## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当第2四半期連結累計期間 (自 2022年8月1日 至 2023年1月31日)	
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税金等調整前四半期純利益	913,505
減価償却費	361,044
負ののれん発生益	△1,619
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	11,319
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△340
受取利息及び受取配当金	△13
支払利息及び社債利息	11,506
固定資産除却損	2,689
固定資産売却損益 (△は益)	2
売上債権の増減額 (△は増加)	42,816
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△14,821
仕入債務の増減額 (△は減少)	△119,514
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△22,428
契約負債の増減額 (△は減少)	△28,143
その他	△136,372
<b>小計</b>	<b>1,019,630</b>
利息及び配当金の受取額	13
利息の支払額	△11,421
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△285,924
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>722,297</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
定期預金の預入による支出	△40,273
定期預金の払戻による収入	40,273
有形固定資産の取得による支出	△214,902
無形固定資産の取得による支出	△21,576
差入保証金の回収による収入	729
差入保証金の差入による支出	△825
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	23,768
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△212,806</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
長期借入れによる収入	100,000
長期借入金の返済による支出	△779,589
社債の償還による支出	△48,000
配当金の支払額	△21,051
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△748,640</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	△267
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△239,416
現金及び現金同等物の期首残高	2,552,889
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	14,132
<b>現金及び現金同等物の四半期末残高</b>	<b>2,327,604</b>

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)

当社グループは、第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しております。四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項は以下のとおりであります。

1. 連結の範囲に関する事項

連結子会社の数	3社
連結子会社の名称	BRASS USA INC. 株式会社lyrics 株式会社アロウブライト

2. 持分法の適用に関する事項

該当事項はありません。

3. 連結子会社の事業年度等に関する事項

BRASS USA INC. 及び株式会社lyricsの四半期決算日は、四半期連結決算日と一致しております。

株式会社アロウブライトの第2四半期決算日は12月31日であります。四半期連結財務諸表の作成にあたっては、決算日差異が3ヶ月以内であるため、同社決算日現在の財務諸表を使用しています。なお、株式会社アロウブライトにつきましては、第1四半期は貸借対照表のみを連結しており、当第2四半期より損益計算書も連結いたしました。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは、ウエディング事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。